

久しぶりに大人数の山行となった。

磐梯山は学生の頃裏磐梯で居候していたので行くチャンスはいくらでもあったが、今まで一度も登っていない。

2時少し前にロープウェイ駅の駐車場に着いたがガラガラであった。

八方台と違って翁島登山口は人気が無いのだろうか。

静かなので仮眠にはもってこいである。

**10月13日(土) 晴れ時々曇り**

ロープウェイ駅駐車場 6:55 - 翁島登山口 7:05 - ロープウェイ駅分岐 8:00 - 磐梯山 10:00/11:00 - 駐車場 13:25

6時起床。結構寒い。

天気が良い。

ホテルの方に行って登山口を探すが見つからない。

中谷さんが持って来た周辺の拡大図を見るとゲレンデを横切る道路の辺りから登山道がありそうである。

支度をしてゲレンデを右側に向かって登り出す。

しばらく登ると登山口の標識があり一安心。

いきなり急登が始まる。



今日は大人数なのでゆっくり歩くように心掛けていたが若手は余裕過ぎるようである。

しばらくはゲレンデと平行する林の中を進むが、落ち葉が多く濡れていて下りは滑らないか心配なルートである。

約1hでロープウェイ駅からのルートと合流した地点で一本たてる。

それなりに紅葉しているのだが、真っ赤や真っ黄色の木々は無く、9月がいつまでも暑かったのと台風が多かったことで、今年の紅葉は今一つなのかもしれない。



ここからもひたすら上を目指すルートが続く。

ゲレンデ脇と違って、偶に山頂や猪苗代湖が見えるのが、疲れを癒やしてくれる。

次に開けた広い所で一本たてよう。そう思うのだがなかなか良さそうな所が無い。

人数が多いと休憩場所が限られてくる。

翁島からのルートはロープウェイが動き出す前は人が少ないので助かる。

岩場の手前が広がっているので一本たてる。

あと1ピッチで山頂に着くだろうか。

歩き出すと岩に4合目と書かれている。

まだまだ先が長いのか？

そんなはずは無いのだが...

思っていたのと違う表示があるとモチベーションが下がってしまう。

山の上に人が立っている。  
あれ山頂？  
そう思っていると「もう一息」と書かれている。  
あと少しならと思ってペースを上げる。



10:00 人でごった返す山頂に到着する。  
記念撮影はあとにして、裏磐梯が見える方に進む。  
裏磐梯からいつも見ていた噴火跡が足元に見え、桧原湖も見えている。  
猫魔も見えている。  
登っている時には見えていた猪苗代湖側がガスの中なのが残念である。  
山頂ではコーヒーを淹れてノンビリする。



11:00 下山開始。  
この時点では裏磐梯側もガスの中、360°の眺望は望めなかった。  
翁島登山口からもぞくぞく登って来る。  
ロープウェイの運行時間になっているので、流石に人が多い。

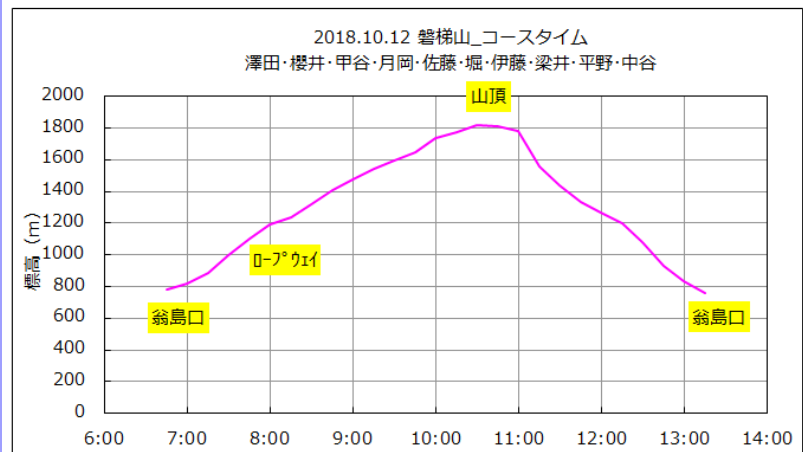




ゆっくり下って分岐からゲレンデに出る。  
 リフト降場が展望台のようで気持ち良い風景となっている。  
 猪苗代湖が良く見えている。  
 振り返って山頂を見るが上だけガスの中から抜け出していない。



13:25 駐車場到着。  
 ホテルの前に移動して、温泉に入ってから帰路に着くことにする。  
 グランドサンピア猪苗代リゾートホテルの日帰り入浴は 1000 円。  
 誰もお風呂に入っていなかったので、ノンビリしてしまった。



記録: 澤田  
 写真: 月岡・堀・澤田